

子どもが育つということ

～発達障害という言葉のトラップ～

日時：平成27年7月18日（土）

13：30～16：00（13：00 受付開始）

会費：1000円（資料代含む） ※会費は、当日集めます。

定員：40名 ※来場者が定員数を超えた場合は、入場できないこともあります。

会場：越谷市中央市民会館 4階第18会議室

（所在地：埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1番1号）

【お問い合わせ・お申し込み先】特定非営利活動法人 にじさんほ

TEL：080-4660-2430 FAX：048-610-8586 Mail：pay_it_forward9@yahoo.co.jp

シンポジストのご紹介

遠藤 真史 氏

特定非営利活動法人那須フロンティア

地域生活支援センターゆずり葉 施設長

「作業療法士は、その人の生活の中心を見つけて動機づけに生かしたり、医療と障害を広く見ることでできる専門職です。誰もが関わるメンタルヘルスの相談を窓口にして、まちづくりの中にさらに溶け込んでいきたいと思っている」と語る地域生活を応援する作業療法士。発達障害などについての講演会等を数多く行っている。



～「人と人の出会いには意味がある」～

吹上 早苗 氏

被災地と埼玉をつなぐ会 代表

元小学校・中学校教員。元教員らを中心として活動を始めた被災地と埼玉をつなぐ会は、東北大震災の被災地の仮設住宅を毎月訪問し、物資の支援・心の交流をしている。現在は、学生や障害者も会に参加している。

天職である教師をやめて、市長選へ“鳩ヶ谷市は人口約六万人の小さな街です。私は大学を出るとすぐにこの街に赴任しました。それから三十五年間、この街の小・中学校の教師として多くの子どもたちや保護者・同僚に育てられてきました”と鳩ヶ谷市長選体験記を綴られる一面もある活動家。



子育ての中で戸惑いなどを感じたことはありませんか？子育てにおいて、何が正しいのか？わからなくなったことはありませんか？

子どもの将来を見据えて、「子ども自身が自分の問題を肯定的に解決できる力」をつけることを念頭に置けば、自ずと何をすればよいのか？何をしてはいけないのか？のヒントが見えてきそうです。子どもに起こったトラブルに直接手を出すことよりも、その子が自ら解決の道を考え、選び、進む力を育てることが大切です、それこそが親の大きな役割なのかもしれません。

マスメディアでは学校や職場で発達障害が増えていると報じています。社会は早いスピードで流動しており、生き方は環境の変化にともなって変わります。どうやら、いまこの流れと「発達障害が増えた」という声の関係している可能性があります。また、「発達障害」の診断概念や診断基準が昔と変わってきたことなども関係あるようです。昔から教室には必ずひとり、ふたり、落ち着きの無い、席に座ってられないような子どもはいました。また、言葉の発声は遅くとも、電車の駅名などを全部言ってみせるような子どももいました。そういう子どもを「発達障害」とは言わず、ユニークな子、落ち着きの無い子と捉えてきていたと思います。今は、発達障害という言葉ばかりが広まり、不安や心配ばかりが蔓延しているように感じます。

本セミナーは、昔と今の子どもの何が同じで何が違うのか、発達障害とはなにか、もし発達障害だとしたらどんな対処が必要なのか、子育てのヒントなどをお伝えしていきます。

第3回にじさんぽセミナー申込用紙

申込代表者氏名： (名申込) 電話番号：

住所 or メールアドレス：

被災地商品を買って応援しよう商品案内・注文票 希望する ・ 希望しない

セミナーの予定

- 13:00～ 受付
- 13:30～ 開会の言葉
- 13:40～ 基調講演 (40分)
★『発達障害について』
遠藤 真史氏 (地域生活支援センターゆずり葉 施設長)
- 14:20～ 休憩
- 14:30～ 講演 (50分)
★『私が見てきた子どもたち』
吹上 早苗氏 (被災地と埼玉をつなぐ会代表・元中学校教員)
- 15:20～ 休憩
- 15:30 感想会・質疑応答
- 16:00 終了

被災地商品を買って東北を応援しよう！！

※特定非営利活動法人あさがお商品 (福島県南相馬市：豆乳や味噌、青ばた豆、豆腐の燻製など)、被災地と埼玉をつなぐ会商品 (気仙沼仮設住宅の人たちが作ったアクリルタワシ)、パン屋アルジャーノ (福島県いわき市) のパンの販売受付をしております。(受付期間：平成27年5月25日(月)～平成27年7月8日(水))

ご希望の方は、注文票をお送りいたします。当日販売は致しません。ご注文を頂いた方は、注文票の控えをご持参ください。(お忘れ・ご紛失の場合はご相談ください)

※特定非営利活動法人あさがお(にじさんぽ法人正会員様)

ホームページ <http://www8.plala.or.jp/asagao/>

特定非営利活動法人 にじさんぽ

<「人と人とのつながり」と「ありのまま」を大切に、誰もが地域社会の一員として尊ばれる共生・共助づくりに貢献します。>という活動理念のもと、埼玉県越谷市にて活動中。障害者にとどまらず子どもから高齢者の方の『困った』に対し、ともに解決を目指しています。また、被災地支援も自分たちなりに続けています。ただいま障害者支援施設設立のため奔走中(迷走中)。私たちの活動に興味のある方は、ホームページをご覧ください。また、私たちの活動理念に賛同して下さる方の寄付もお待ちしております。賛助会員への入会者も募集しております。

<http://www2.tbb.t-com.ne.jp/sol/nijisampo.html>

ゆうちょ銀行

特定非営利活動法人にじさんぽ(記号10380 番号18151331)

トクヒ)ニジサンポ

他金融機関からの振込受取口座番号(店番038 普通 口座番号1815133)

トクヒ)ニジサンポ



【お問い合わせ・お申し込み先】

特定非営利活動法人 にじさんぽ

TEL : 080-4660-2430 FAX : 048-610-8586

Mail : pay_it_forward9@yahoo.co.jp